

1 学年通信

第 11 号
2012 年 12 月 25 日発行

早いもので、つい先日入学式が終わったばかりのような気もしますが、すでに高校3年間のうち9ヶ月が終わろうとしています。こんな話を聞くと、「なーんだ、あと2年以上もあるのかー」と思ってしまうがちです。しかし、**進学を希望する生徒は2年後には受験が始まりますし、就職希望者は1年9ヶ月後には就職の試験が行われます。部活動においては残り1年半**というところでしょうか。

時間はどんどん過ぎていきます。この9ヶ月どのように過ごしてきてでしょうか。また、今後の2年間をどのように過ごす予定ですか。今後の2年間の取り組みが、君たちの進路に大きく影響してきます。それを、しっかりと意識して、まずはこの冬休みから目標を持って計画的に過ごして行きましょう。

★ 12月、1月の予定 ★

月	火	水	木	金	土	日
12/24	25	26	27	28	29 学校に入れません	30 学校に入れません
31 学校に入れません	1/1 学校に入れません	2 学校に入れません	3 学校に入れません	4	5	6
7 始業式 課題テスト	8	9	10	11	12	13
14 成人の日	15 月曜授業	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28 1・2年中間 考查	29	30 2、3組ワックスがけ	31	2/1	2	3

★ 始業式 (1/7 (月)) の日程 ★

8:30 - 8:40 朝学習 3限 課題テスト (英語Ⅰ)
8:40 - 8:45 SHR 4限 課題テスト (国語総合)
8:50 - 9:20 大清掃 5限 課題テスト (数学Ⅰ)
9:30 - 10:10 始業式 6限 通常授業
10:20 - 10:40 LHR

- ※ 通知表、冬休み学習計画表、各課題等を持参すること。
- ※ 6限の授業準備を忘れずに。
- ※ 保護者の皆様へ：「冬休み学習計画表」は確認して捺印をお願いします。

★ 2学期の通知表 ★

2学期の通知表が生徒に渡されています。通知表の成績は、2学期の各自の取り組みがそのまま出てきます。思うように点数が伸びなかった科目は、授業の受け方、予復習の方法など考えなおして、**より理解の深まる方法**を探っていきましょう。



★ 11月実施の進研模試結果 ★

学習到達ゾーン		7月模試				11月模試			
		国数英	国語	数学	英語	国数英	国語	数学	英語
S1~S3	難関大合格レベル						1		
A1	難関大可能レベル		1						
A2~A3	国公立・中堅私立レベル		5	8	1		6	3	
B1~B2	国公立・中堅私立可能レベル	30	54	49	29	24	42	36	37
B3~C2	4大可能レベル	90	63	68	91	89	75	93	82
C3	実力養成レベル	25	23	24	20	26	18	17	19
D1	基礎力養成レベル	12	11	6	10	12	13	7	10
D2~D3	基礎・基本養成レベル	4	4	6	10	10	6	5	13

- ※ 国数英：国公立大学への合格が可能になるレベル (B2 以上) が減少 → 定期考査前だけの学習ではダメ。大学入試の問題は高校1、2年での学習内容の理解度が重要になります。
- ※ 国語：C2 以上で変動あり → 朝読書で出てきた漢字は確実に「書ける」「読める」ようにしよう。
- ※ 数学：上位者が減少 → 難易度が上がっており、毎日の復習がカギ。
- ※ 英語：上位者が増加 → 入学前のスタサボから比較すると、B2 以上が 15→30→37 と増加。

参考：昨年の1年生

学習到達ゾーン		7月模試				11月模試			
		国数英	国語	数学	英語	国数英	国語	数学	英語
S1~S3	難関大合格レベル		1						
A1	難関大可能レベル						2		
A2~A3	国公立・中堅私立レベル		6	2		2	8	2	4
B1~B2	国公立・中堅私立可能レベル	22	64	30	22	27	70	19	35
B3~C2	4大可能レベル	86	65	76	92	91	61	89	83
C3	実力養成レベル	23	18	31	29	24	14	38	20
D1	基礎力養成レベル	18	8	14	12	14	4	12	15
D2~D3	基礎・基本養成レベル	18	5	14	12	5	5	3	6

★ 学年レク「縄跳び大会」 ★

12月12日(水)の7限に1学年の「縄跳び大会」を行いました。
1位：4組 2位：2組 3位：1組 4位：3組
となりました。翌日筋肉痛になった生徒も…。みなさんお疲れ様でした。

★ 部活動と勉強の両立について ★

ベネッセ教育研究開発センターの2009年の調査結果です。以下の内容は、今年の11月の朝日新聞の記事にもなっていました。

部活動への参加状況と平日の家庭学習時間で「ほとんどしていない」と「1時間未満」の割合
参加している43.7%、やめた49.4%、参加していない44.2%

部活動への参加状況と「勉強しようという気持ち」が「わかない」と「とてもそう思う」の割合
参加している21.6%、やめた26.2%、参加していない22.9%

部活動をやめたからといって、勉強する時間が増え、やる気が上がる保証はありません。上記調査は逆の結果でした。常盤高校は部活動に熱心取り組む生徒が多いです。部活動を続けることによって、学習にも良い効果があらわれることを信じ、部活動と勉強の両立に努めましょう。